

# 『みんなで育てよう 大仁の子』

平成28年6月21日

大仁小学校・大仁北小学校・大仁中学校

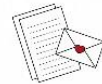
大仁中学校区3校は、「思いやり」「郷土の伝統と文化の尊重」「生命の尊重」「自主、自律」を重点において、道徳教育に取り組んでいます。今回は、道徳の授業にスポットを当て、各校の取り組みを紹介します。

## 【大仁小学校】



### 【3年生】『自分のよさをのばす』

授業の終盤、家族からの手紙を受け取る子ども。家族が見つめてくれた「自分のよさ」が書かれた文章をじっくりとかみしめながら読みました。あたたかい言葉に喜び、自分のよさに自信をもちました。



### 【5年生】『相手の立場になって考える』

資料の登場人物「松葉杖の女の子」に自分だったら話しかけるか、という課題に友達と意見交換をする子どもたち。自分とは違う立場の意見を聞いて、相手のことを考え、親切にする大切さに気づきました。



## 【大仁北小学校】

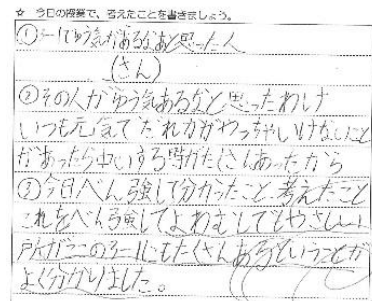
道徳の時間に、自分の思いを伝えたり、友だちの意見を聞いたりすることを通して、様々な考え方に合います。

(この考えで良かったのか?)、(この行動で良かったのか?)と自分自身に問い直すことで、はじめに



自分が持っていた価値観が変わったり、深まったりしていきます。授業の最後に、『ふりかえり』を書きます。

一人静かに道徳の授業で取り上げられた価値について、自分の価値観がどのように変化したのか、深まったのかを振り返り、自分の心に刻み込みます。



## 【大仁中学校】

6月8日に、文部科学省赤堀博行教科調査官を招へいし、道徳の研究授業を行いました。3年1組は「命はなぜ大切か」について考え、最後に保護者からの思いの詰まった手紙を読み、多くの生徒が涙を流す授業になりました。2年2組は大仁出身の歌人「穂積忠」について葦山高校の櫻井祥行校長先生にお話を伺い、郷土・大仁について考えました。1年4組は、大雨による避難勧告の場面で自分はどのように判断し行動するか考えました。大仁ならではの自作資料を作成し、道徳的価値の自覚を深める授業を目指しています。



7月1日(金)に、「早朝あいさつ・声掛け運動」を実施します。

詳しくは、裏面をご覧ください。→

PTA会員各位

大仁小学校PTA会長 服部 恵美  
大仁北小学校PTA会長 岩田 康孝  
大仁中学校PTA会長 勝又 慎一

## 伊豆の国市「早朝あいさつ・声掛け運動」について

7月1日(金)の朝、伊豆の国市教育委員会・青少年育成会による「早朝あいさつ・声掛け運動」が実施されます。

大仁中学校区PTAといたしましても、本事業に積極的に参加し、地域のあいさつ・声かけを活発にしていきたいと考えております。

保護者の皆様におかれましても、朝の登校時間帯に、家の近くや通勤途中で小学生や中学生を見かけましたら、「おはよう」のあいさつをしていただきたいと思います。

子どもたちと家庭・地域が共にあいさつを交わす大仁地区にしていきましょう。



～昨年度の「早朝あいさつ・声掛け運動」の様子～